



全力投球

異常気象とも言われる猛暑、酷暑の夏休みが終わり、学校に再び子どもたちの声が戻り、12日には体育祭を無事挙行することができました。これからは秋の気配が徐々に色濃くなり、勉学、芸術、読書にふさわしい季節の到来です。

輝いた！体育祭 ～「雨天・台風」乗り越えて～

学校長

今年度は9月1日から数えて、休みを除くと9日間の準備期間でした。もちろん、夏休み中からの団らんの活動や8月末の登校日も練習や準備を行ってはきたものの、全校挙げての取組は実質は1週間、しかも雨の日が多く、しかも9日は台風のために臨時休校。外でできたのは10日の午後と11日の2日間でした。ただ、7日からは工事が完成した体育館をフルに使っての練習ができました。そんな状況の中で、ここまでできるのは「保幼から小学校6年間、そして中学校での積み上げ（体験）のたまもの」で、やはり生徒の力には目をみはるものがありました。

12日の当日、絶好の秋晴れの中、湖南省長さん、教育委員長さんをはじめ、多くのご来賓の皆様をお迎えし、全体としては、ほぼプログラム通りに進行することができました。

今年の特徴は「親の出番」を工夫しての「親子対抗綱引き」でした。学年種目の綱引きで優勝した学級と親とが勝負をし、結果はあっけないほどの差で、親の勝利でした。

また、伝統の「石中アピール」は3部に分け、練習日が少なかったわりには、気持ちを込めて集中して演技することができ、とりわけリーダーである3年生は貴重な体験を積んでくれました。

今年度のスローガンは「光輝く4色の物語」で、全校が4つの色に分かれ、それぞれ縦のつながりと学級のつながりが発揮できた体育祭でした。当日は、たくさんの方がご来場くださり、誠にありがとうございました。この成果と課題をしっかりと整理し、来年につないでいきます。

夏の近畿大会出場者（先月号にて紹介が間に合わなかった部分も含め、再度掲載しておきます）

- ◇卓球個人戦 □□ □□さん（3年）◇水泳 □□ □□さん（2年）400M個人メドレー
- ◇体操個人戦 □□ □□さん（3年） 〈今夏の大会は奈良県で開催されました〉

～ 全国学力・学習状況調査から ～

◇県、全国平均よりも高いのが顕著な項目

- 今までに、物事を成し遂げてうれしかったことがある。
- 家の人や学校に来てくれる機会が多い。
- 学校が楽しい。
- 人の気持ちがわかる人間になりたい。
- 「いじめ」はどんな理由があってもいけない。
- 一日に必ず読書をする。

～ 生徒質問紙の結果からみる本校生徒（3年生）～

◇県、全国平均よりも低いのが顕著な項目

- 将来の夢や目標をもっている。
- 一日の家での勉強時間。
- 学校の図書室や地域の図書館に行く回数。
- 家で計画を立てて勉強している。
- 住んでいる地域の行事に参加している。
- 400字詰め原稿用紙2～3枚に感想文や説明文を書くのは、そう難しいとは思わない。
(本校は難しいと答えている生徒が多い)

第20回全校ウォークラリー間近 10月3日（土）

～保護者約100名、地域のボランティアさん32名の協力を得て～

今年でちょうど20回目となる本校伝統行事のウォークラリーは、来る10月3日（土）に実施いたします。今回のコースは、琵琶湖西詰（道の駅米プラザ）から琵琶湖大橋を渡って南下し、しばらくの間琵琶湖沿いを歩いた後、山賀付近で守山市に入り、草津、栗東を通過して石部中に帰ってきます。ただ、栗東からは歩道のある道路を優先することから、一昨年と同じく御園を通過して石部高校下の道路を歩くこととなります。当日は全コース上で50箇所の立番を約100名の方にご厄介になりますが、途中3箇所のチェックポイントでの出役もあることから、保護者の皆様だけではまかないきれず、多くの地域の方にもご協力をいただくことになっています。今月25日（金）には打ち合わせ会をもたせていただき、くれぐれも事故のないよう、安全第一を最優先に準備を進めていきます。

夏の行事で地域貢献

～「生徒の感想」で今夏を振り返る～

昨夏に続いて、今年度も夏休み中の区行事にボランティアスタッフとして40名を超える中学生が参加してくれました。今夏は参加ゼロの区がなかったこと、事前の打ち合わせ段階から中学生が参画させていただく区が少し増えたのが特徴でした。寄せられた生徒の感想の一部（学年1名ずつ）を紹介します・

わたしは「焼きそば」の手伝いをしながら、時々手薄なところへ手伝いに行きました。「来てくれてありがとう。すごい助かるわ」と言ってくださると、やっぱり来てよかったなと思いました。

スタッフとして参加したことで、多くの地域の方とたくさんしゃべれたし、自分にとっても楽しいひとときだったので、スタッフとして参加してよかったなと思いました。（3年 女子）

宝来坂の夏祭りにスタッフとして参加しました。初めて地域の行事にスタッフとして参加して、大人の方や小学校時代の先生に出会い、声をかけてもらったのでうれしかったです。私は「綿菓子」を担当しました。初めはうまくいかなかったけれど、だんだん上手くなり、ほめてもらいました。また機会があれば参加してみたいです。（2年 女子）

いつもはお客さん側でしたが、今年は自治会のスタッフとして参加しました。僕は「メダカすくい」担当でした。地域の方が親切に教えてくださり、楽しい祭りになりました。このような地域の祭りを大切にしていくことが大事なんだと感じました。（1年 男子）

ボランティアさんによる本の読み聞かせ ～2学期は10月から～

今年度も1学期の5月から7月にかけて、1年生と2年生（計7クラス）でボランティアによる本の読み聞かせを実施しました。2学期は大きな行事（体育祭、ウォークラリー）が一段落した10月上旬から再開することで準備を進めています。地域ボランティアの方は4名で、1週間に一度、朝の読書の時間に学校に来ていただきます。

また、PTAの「親の読書」も9月からスタートし、1、2年生の保護者に本が回覧されていきます。

9月後半から10月の行事予定

9月

24日(木) 2年生職場体験学習
～30日まで

25日(金) ウォークラリー打ち合わせ

10月

1日(木) 全校集会
3年生三者懇談 ～9日
1、2年生教育相談期間

3日(土) 第20回ウォークラリー

5日(月) 振替休業

13日(火) 生徒会長立会演説、投票

14日(水) 1年生ふれあい交流会

16日(金) 秋季大会（新人戦）

19日(月) PTAあいさつ運動 ～21日

22日(木) 中間テスト一日目

23日(金) 中間テスト二日目

さらに、ボランティアによる面接指導(3年)と木工学習(1年)

【面接指導ボランティア】 このボランティアは地域の中で、かつて職場で仕事として面接官を経験された方に、中学3年生で希望する生徒に面接指導を行っていただく学習支援です。最近、高校入試においても教科のテストに加えて個人やグループでの面接を行うところが増えています。直前には学校でも練習は行うものの、どうしてもじっくりと時間をかけての指導には至りません。そこで、面接のベテランに行っていただくことで、生徒にもプラスになり、地域の方も中学生に関心をもっていただけることにつながれと思っています。現在4名の方が来てくださることにはなっていますが、ご理解ご協力をいただける方はご一報ください。

【木工学習ボランティア】 また、日々の教科学習の中で、実技的な内容となる技術科の「木工作品づくり」には、ここ2年間地域のボランティアの方に来ていただいています。特にノコギリやカンナを使用する際には、どうしても一人の教師では限界があることから、一緒に授業に入っていただき、より多くの生徒が技術的にも向上するような支援を行っていただきます。今年度は10月上旬から11月中旬まで、約1か月半の期間を交替で来ていただく予定です。

さらに、一昨年、昨年に引き続き、来年の1月から始める家庭科（1年）の「ミシン学習」にも、了解が得られましたら地域ボランティアの方に交替で来ていただく予定をしています。

